

新型コロナ予防接種を受けられる皆さまへ

1 新型コロナウイルス感染症とは

新型コロナウイルス感染症は、新型コロナウイルスに感染することによって起こる病気です。

- ①主に発熱、せき、全身のだるさ
- ②頭痛
- ③下痢
- ④味覚障害、嗅覚障害

以上の症状のほか、特に乳幼児や基礎疾患のある方、高齢者は重症化するおそれもあります。

2 予防接種の効果

新型コロナワクチンは有効性や安全性が確認されています。また、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の入院や死亡等の重症化等を予防することに一定の効果が認められています。

3 予防接種の副反応

予防接種後に接種した場所の痛み、身体のだるさ、頭痛、発熱など様々な症状が確認されていますが、ほとんどが軽度か中等度です。

重大な副反応としては、ショック、アナフィラキシー症状（じんましん、発疹、呼吸困難等）がみられることもあります。

4 予防接種を受けられない方・注意が必要な方

【受けられない方】

- ①37.5℃以上の発熱がある方
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- ③予防接種液の成分で、アナフィラキシーショックを起こしたことがある方
- ④その他、医師が不適当な状態と判断した場合

【注意が必要な方】

- ①過去に免疫不全の診断を受けた、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ②心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患がある方
- ③過去に予防接種を受けて、接種後2日以内にアレルギーが疑われる症状がでた方
- ④過去にけいれんを起こしたことがある方

予防接種を受ける前に、心配なことがある方はかかりつけ医に相談してから受けましょう

予防接種を受けた後は、30分程度体調に変化がないかを見ながら静かに過ごしましょう
過去に強い副反応があった方や不安がある方は、クリニック内で15分様子をみましょう